



# 認 定 書

国住指第 1380 号  
平成 19 年 8 月 28 日

積水化学工業株式会社  
代表取締役社長 大久保 尚武 様

国土交通大臣 冬柴 鐵三



下記の構造方法等については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法施行令第129条の2の5第1項第七号ハ〔防火区画貫通部1時間遮炎性能〕の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号

PS060FL-0376

2. 認定をした構造方法等の名称

黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管/セメントモルタル充てん/床耐火構造/貫通部分  
(中空床を除く)

3. 認定をした構造方法等の内容

別添のとおり

(注意) この認定書は、大切に保存しておいてください。

## 1. 構造名：

黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管／セメントモルタル充てん／床耐火構造／貫通部分(中空床を除く)

## 2. 申請仕様の寸法：

申請仕様の寸法を表1に示す。

表1 申請仕様の寸法

項 目		申 請 仕 様
開 口 部	形 状	円形：φ209mm以下
	面 積	0.0343m <sup>2</sup> 以下
占 積 率 (開口面積に対する管の断面積総合計の割合)		51.6%以下 (管継手) 44.9%以下 (直管)
貫通する床の構造等		A L Cパネル又は鉄筋コンクリート 厚さ： 100mm以上

## 3. 申請仕様の主構成材料：

申請仕様の主構成材料を表2及び管の構成材料を表3に示す。

表2 申請仕様の主構成材料

項 目	申 請 仕 様	
充てん材	材 料	セメントモルタル
	組 成 (質量%)	普通ポルトランドセメント 25 砂 75
	充てん量	隙間を密に充てん

表3 申請仕様の管の構成材料

項 目		申 請 仕 様	
給水管 ・ 排水管	直 管	材 料	黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管 (ただし、外径及び厚さは、JIS K 6741に規定する寸法)
		組 成 (質量%)	
		外 径	φ48～φ140mm
		厚 さ	4.0～7.5mm
	管 継 手	材 料	黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管継手 (ただし、受口外径及び厚さは、JIS K 6739に規定する寸法)
		組 成 (質量%)	
		受口外径	φ53.3～φ150.1mm
		厚 さ	2.5～4.7mm

4. 申請仕様の副構成材料：

申請仕様の副構成材料を表4に示す。

表4 申請仕様の副構成材料

項 目	申 請 仕 様	
接着剤	材料	塩化ビニル・酢酸ビニル共重合樹脂系
	塗布量	20g/1ヶ所あたり
	使用箇所	直管と管継手との接続用

5. 申請仕様の構造説明図：

申請仕様の構造説明図を図1及び図2に示す。

単位 mm

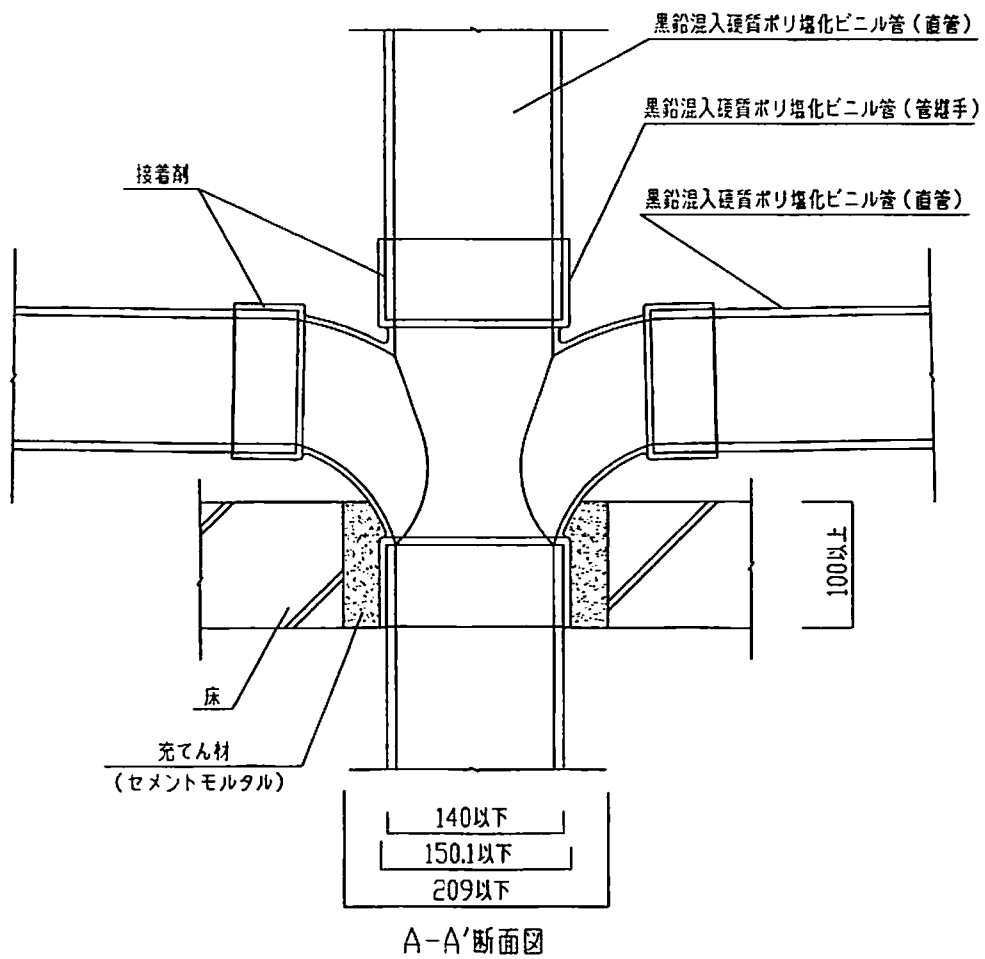
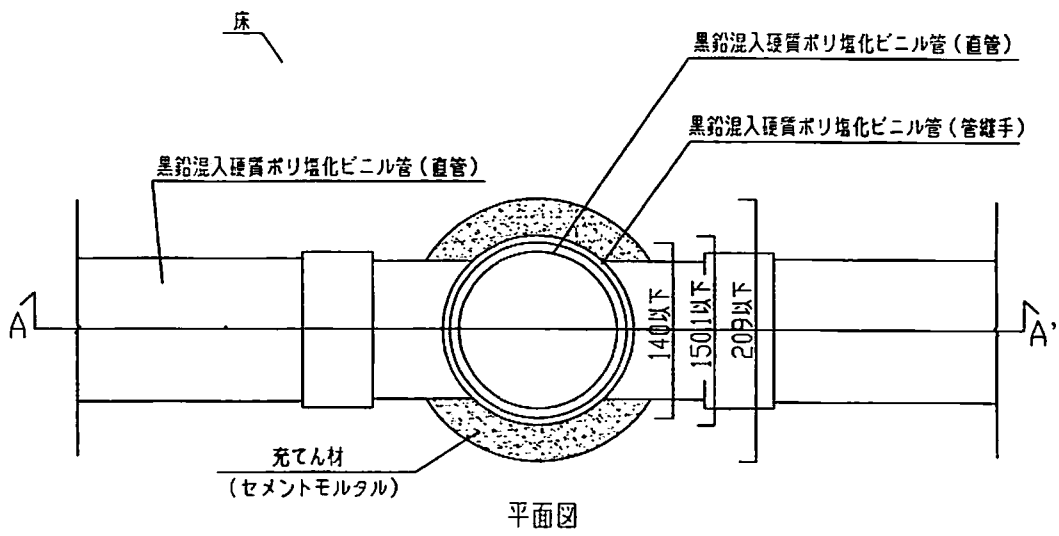


図1 構造説明図

単位 mm

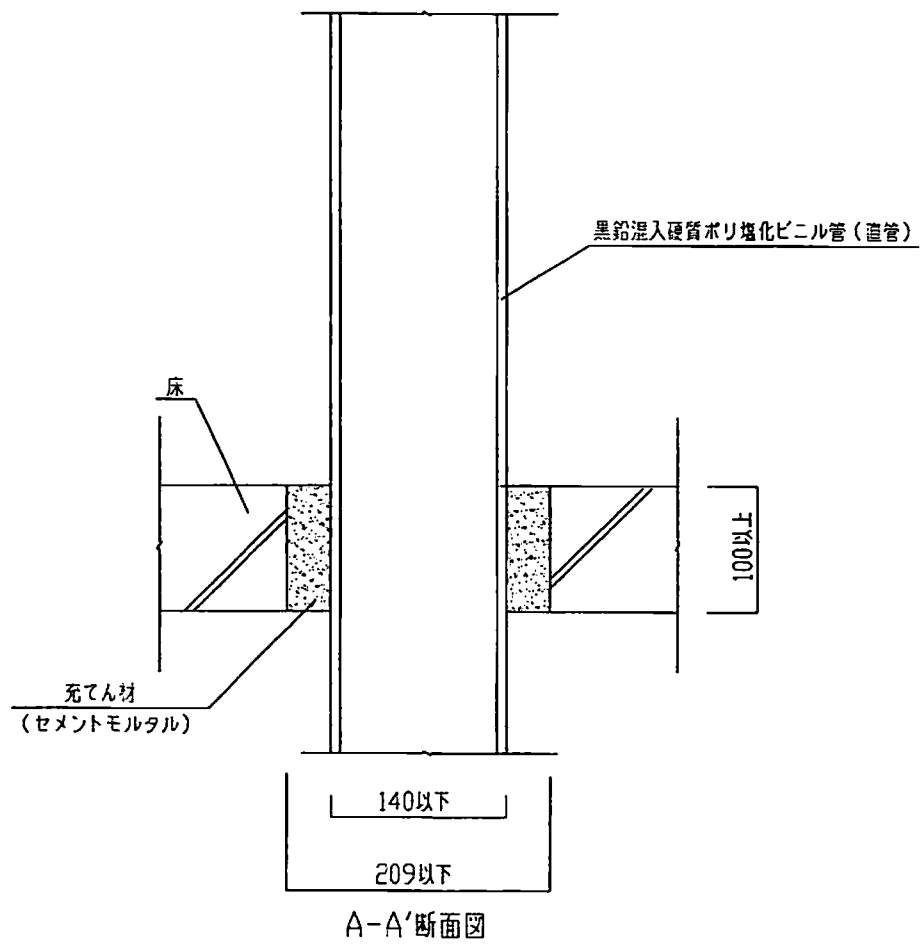
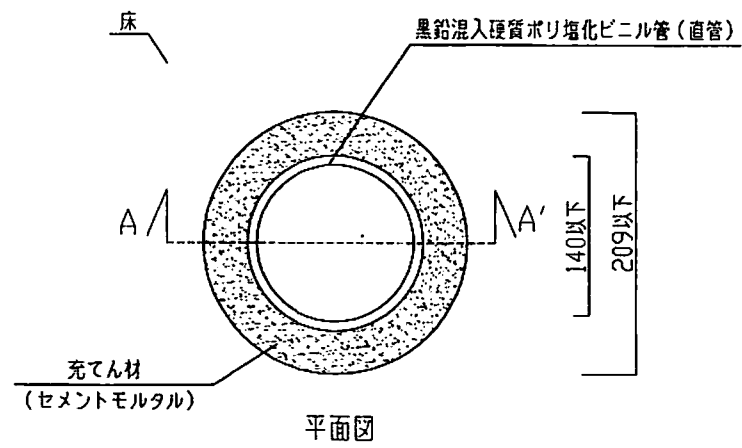


図2 構造説明図

6. 施工方法：

施工図を図3及び図4に示す。

施工は以下の手順で行う。

(1) 開口部の確認

開口部の開口面積、管の寸法、占積率、床の仕様、床の厚さ等が申請仕様に適していることを確認する。

(2) 配管の設定

直管又は、管継手を所定の位置となるように設置する。

(3) 開口部の埋戻し

開口部と配管の隙間に、充填材(セメントモルタル)で密に充填する。

なお、開口部の下部に板等を用いて仮押えし、セメントモルタルを充填する場合、セメントモルタル硬化後、板等を取除き隙間の無いことを確認する。

単位 mm

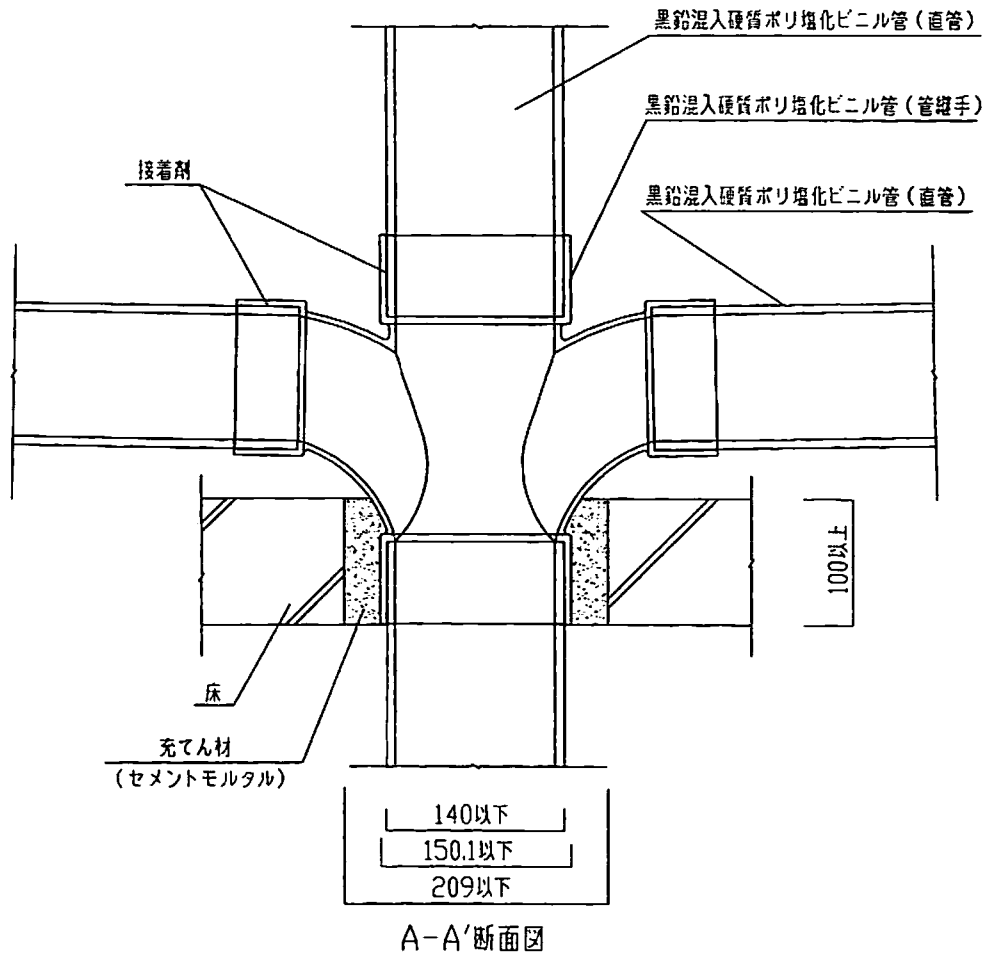
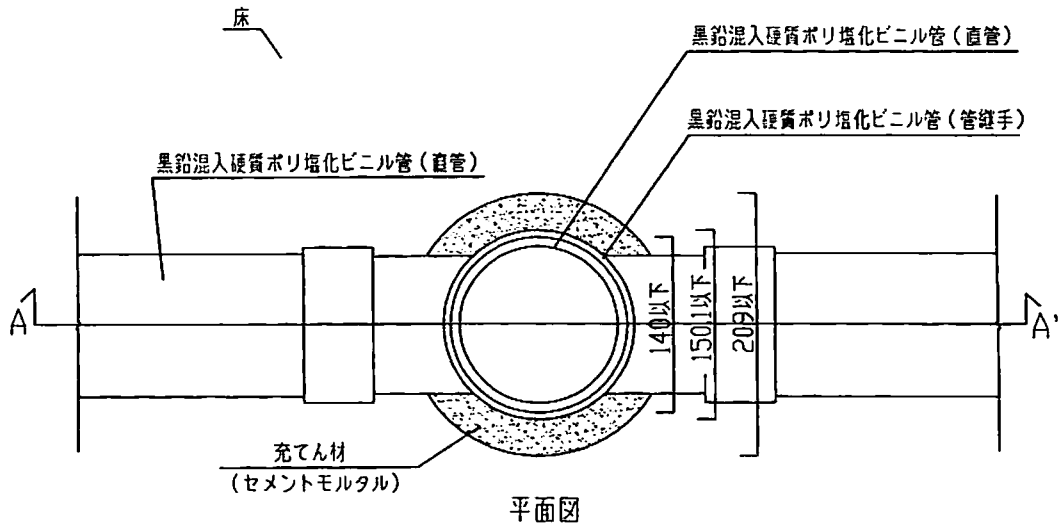


図3 施工図

単位 mm

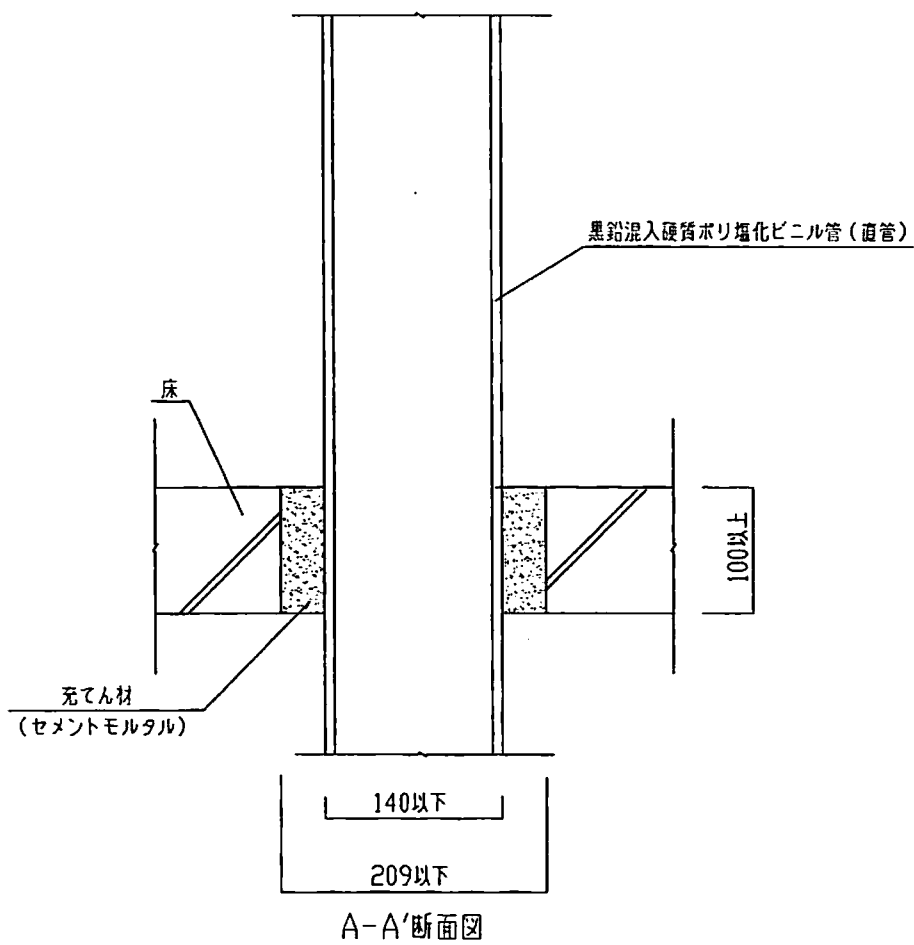
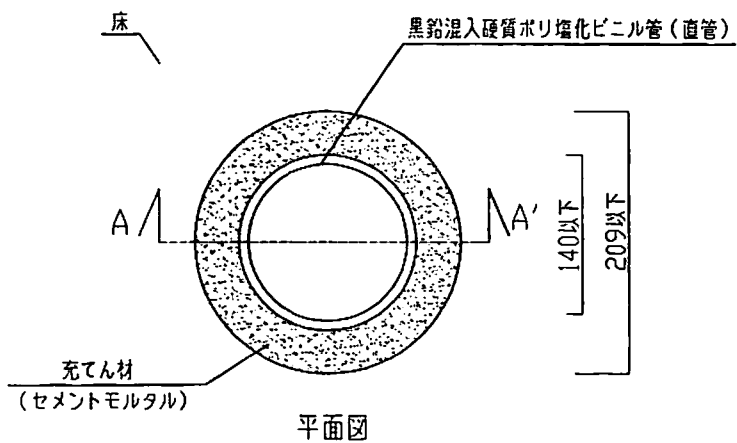


図4 施工図